Panasonic

・この工事説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

換気用リレーユニット　工事説明書

品番	FY-RUS10　FY-RUT10

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。　（下記は、絵表示の一例です。）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠警告

■仕様変更・改造は絶対にしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因となります。

⚠注意

■定格電圧以外、定格電流以上で使用しない

禁止

火災・感電の原因となります。

■配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実におこなう

誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。

■本体は指定の方法で確実に取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

お願い

■換気扇の定格電流・起動電流をご確認ください。

換気扇タイマーの制御容量は下表の通りです。定格以上の換気扇を接続しますと、ヒューズが切れる等の故障の原因となります。

品番	定格電流	起動電流
FY-RUS10	10A	20A
FY-RUT10	10A	15A

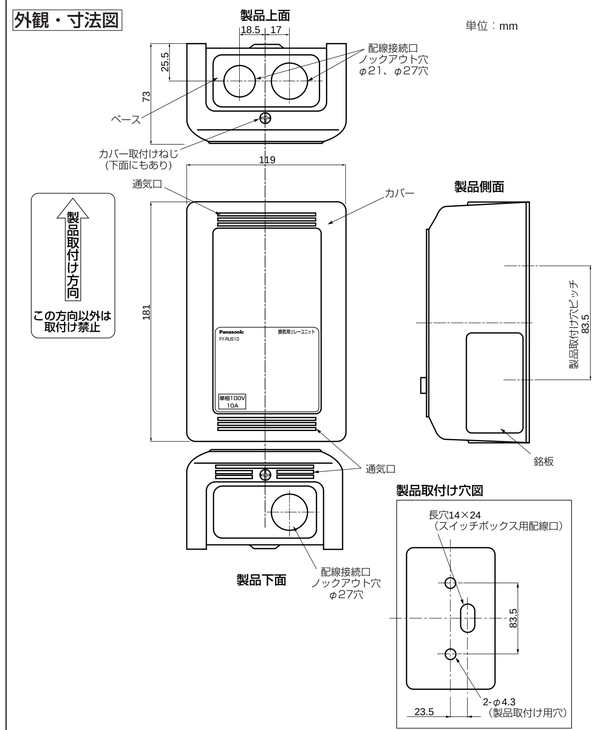
■製品は正しい向きで取り付けてください。(製品上部が上)
また、つぎのような場所には取り付けないでください。
(故障の原因となります)

・湿気の多いところ
・温度の高いところ、直射日光の当たるところ
・粉塵の多いところ
・屋外など直接雨や水滴のかかるところ
・振動の多いところ

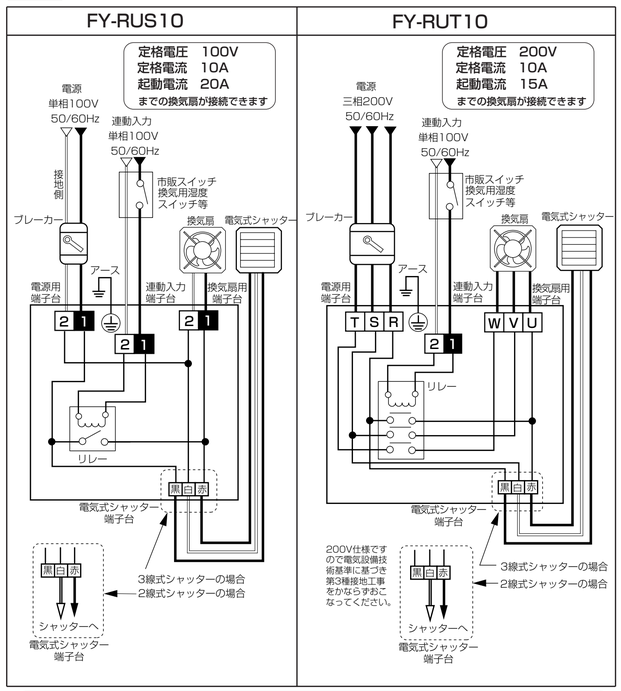
■本体の通気口(「各部の名称」の項をご参照ください)を塞がないよう取り付けてください。
(故障の原因となります)

各部の名称と寸法

外観・寸法図



結線図

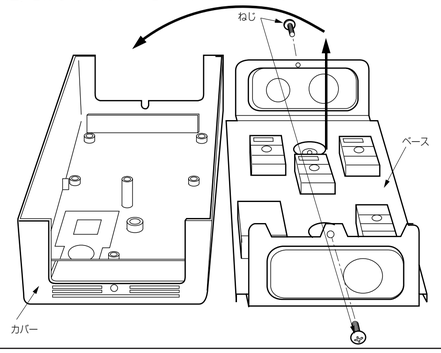


定格電圧以外の電源・機器の接続、定格電流以上の機器は接続しないでください。

施工方法　以下の手順にしたがって施工してください。

1　カバーとベースをはずす

①ねじ(2 個)をはずし、カバーをベースからはずす。



→2へ

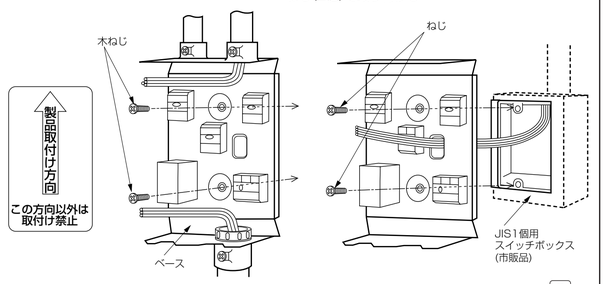
2　ベースを取り付ける

壁などに直接取り付けるとき

木ねじ(2個)などでしっかり取り付ける

スイッチボックスのねじ穴に取り付けるとき

埋め込まれたJIS1個用スイッチボックス(市販品)にねじ(2個)で取り付ける

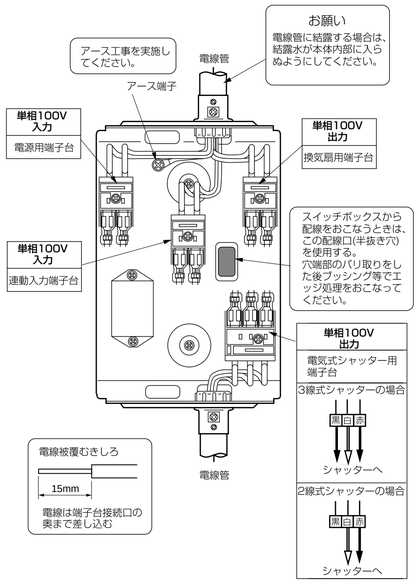


→3へ

3　結線をする

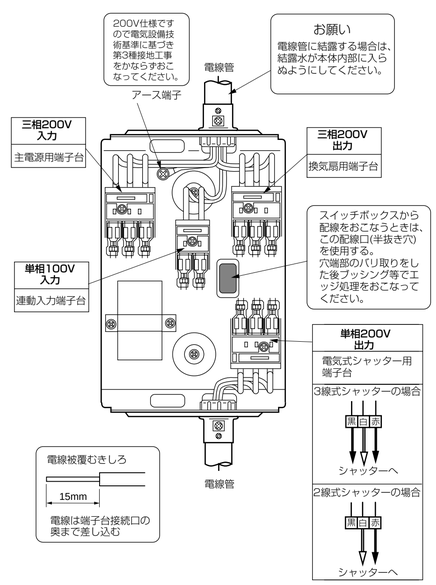
FY-RUS10の結線方法

■電源線、換気扇、シャッター、連動スイッチの配線を速結端子台に接続する。
適用電線　φ1.6、φ2.0(銅)単線
■より線の場合は絶縁被覆付棒型圧着端子をご使用ください。
(例　パナソニック（株）製　品番　WV2500 WV2501)



FY-RUT10の結線方法

■電源線、換気扇、シャッター、連動スイッチの配線を速結端子台に接続する。
適用電線　φ1.6、φ2.0(銅)単線
■より線の場合は絶縁被覆付棒型圧着端子をご使用ください。
(例　パナソニック（株）製　品番　WV2500 WV2501)



→4へ

4　ベースにカバーを取り付ける

カバーをベースに差し込みねじ止めする。

お願い
本体内部の配線をかみこんだり、内部部品などを押しつけないように線処理をしてから、カバーを組み付けてください。

→5へ

5　試運転　取付け工事が終わりましたら、必ず試運転をおこなってください。

電源を入れる前に

●結線は正しいか、もう一度確認してください。
特に、電源側と換気扇側の配線が、正しい端子台に接続されているか！電圧違いの端子台はないか！を確認してください。
まちがいがあると、換気扇が故障したりリレーユニットが故障したりします。

●換気扇が運転して危険でないか、確認してください。

電源を入れる

チェック項目

・換気扇は運転するか？
・換気扇の回転方向は正しいか？(三相タイプ)
・シャッターの開閉はおこなうか？

取扱説明書は必ず需要家様にお渡しください

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522　愛知県春日井市露来町字下仲田4017番　TEL(0568)81-1511

©Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2008

F09830022D-P0596-4012